





現代作家の見た長井

山のホームセンター 金井神箒編 箒から考える丸い身体 2024年 10月25日(金)~12月8日(日) 10時~17時(入館は16:30まで) 旧丸大扇屋 入場料 無料

※休館日:月曜日(祝日の場合は翌日)、10月31日

1. 趣旨

最上川舟運を通じて日本各地と経済的・文化的交流を行ってきた長井市。本事業では、長井を訪れた現代美術作家が長井の特色ある歴史や風土、そして文化を新たな視点から見つめ、市民との関わりを通じて再び文化交流の機会を創出することを目指しています。

2024年の招聘作家・身体0ベース運用法(安藤隆一郎)は、春から夏にかけて3期間にわたり長井に滞在し、地域を調査しました。今回は特に金井神地区で作られていた箒に着目し、市民と交流しながら制作した作品を中心に展示します。

本展で示される身体と道具と芸術との関わりから、私たちの暮らしを見つめなおすとともに、長井の風土や文化の魅力や価値を再考します。

2.出品作家



身体0ベース運用法 (安藤隆一郎 Ryuichiro Ando)

1984年京都生まれ。2009年京都市立芸術大学大学院 美術研究科修士課程工芸科染織専攻修了。

工芸の「ものづくりの視点」から身体を0(ゼロ)から見直す活動として2016年より<身体0ベース運用法>を始める。展覧会やワークショップを通して日本人が培ってきた身体技法を翻訳し、現代へ応用することを試みる。現在、京都市立芸術大学染織専攻准教授。

〈身体 0 ベース運用法〉とは「身体」と「もの」との関わりから生まれる身体感覚機能を[0] から見直し、本来人間がもつ運用機能を見出す試みです。

|3.現代作家の見た長井

現代美術家の視点を通じて長井の歴史文化に新たな光を当て、その魅力を再発見する展覧会シリーズ。











4.展覧会の見どころ

1) 安藤隆一郎による長井取材の成果を展示

身体0ベース運用法を実践する安藤隆一郎氏が取り組んできた身体と芸術表現を接続する試みから生まれた作品群を通して、私たちの暮らしや常識を問い直します。

2)長井の新たな魅力を発見

安藤隆一郎氏が滞在取材中に何と(誰と)出会い、興味を惹かれ、それがどのように作品として昇華したのか。展覧会を通じて、一連のプロセスを共有し、長井の新たな魅力を体感します。

3) 旧丸大扇屋家屋敷の新たな魅力を発見

明治期に建造された家屋敷の空間と現代美術作品がコラボレーションして、新しい空間を演出します。

5.展示物

長井取材の成果、身体0ベース運用法の活動紹介、長井での活動報告











6.関連事業

ワークショップ「箒づくりで植物を知る」

・内容:長井、京都の河川敷や街中で採取した身近な植物を使い、束ねる、広げる、括るなどの簡単な 技法で箒を作ります。暮らしの場面を思い浮かべながら植物の特性を生かした道具を作って みましょう。

·日時:12月7日(土)13:00~15:30

・講師:身体0ベース運用法(安藤隆一郎)

•要予約/定員:8名

・料金:1,000円(友の会会員は500円)

・会場:小桜館ホール ※汚れてもいい服装/小学生以上(小学生は保護者同伴)

トークイベント「現代作家は長井に何を見出したか – AIR事業の可能性」

・内容:地方都市での芸術実践の可能性について、近年長井で滞在制作を行った2作家が語ります。

·日時:12月8日(日)14:00~15:30

・講師: 身体0ベース運用法(安藤隆一郎)×佐々瞬

•予約不要

·料金:無料

·会場:旧丸大扇屋 母屋

佐々瞬:1986年宮城県生まれ。2009年東京造形大学美術学科絵画専攻卒業。現在、仙台を拠点に活動。「過去/未来」の 出来事や記憶を、常に更新され続け得るものとして扱い、「今」をあらゆる可能性へと切り拓く試みを一貫しておこなう。 2022年に文教の杜で展覧会「未来、もしくは架空の長井のこと」を開催し、大きな反響を呼んだ。

7.展覧会概要

事業名	現代作家の見た長井 山のホームセンター 金井神箒編 - 箒から考える丸い身体
出品者	身体0ベース運用法(安藤隆一郎)
期日	2024年10月25日(金)~12月8日(日)
休館日	月曜日(祝日の場合は翌日)、10月31日
時間	10時 - 17時(入館は16:30まで)
場所	旧丸大扇屋
閲覧料	無料
主催	一般財団法人文教の杜ながい
共催	文教の杜友の会
特別協力	手塚建材、アメフラシ、大村航太郎、我妻潤之介

【事業に関するお問い合わせは下記までお願いします】

(一財)文教の杜ながい 事務局長 後藤拓朗

住所:〒993-0086 山形県長井市十日町1-11-7 電話:0238-88-4151 FAX 0238-88-4045 メール:bunkyou@e.jan.ne.jp ホームページ:https://www.bunkyounomori.com